

# 「国語遊び」板書 & ワークシート

## 国語遊び編

楽しくできる方法が知りたい

明日の授業が心配

主体的で対話的深い学び

力を付ける国語授業

個別最適って低学年で？

問いをもつ授業？

# 1 学年

## 「ぶんをつくろう」

つけたい力  
だれが・どうしたを学ぶ

カードを選んでうまく文をつくっていきます。

おとこのこが

はしる

ちょうが

とぶ

ねこが

ねる

せんせいが

わらう

とりが

なく

おんなのこが

はなす

ぶんをつくろう

なまえ（

）

ちようせん


# 2学年

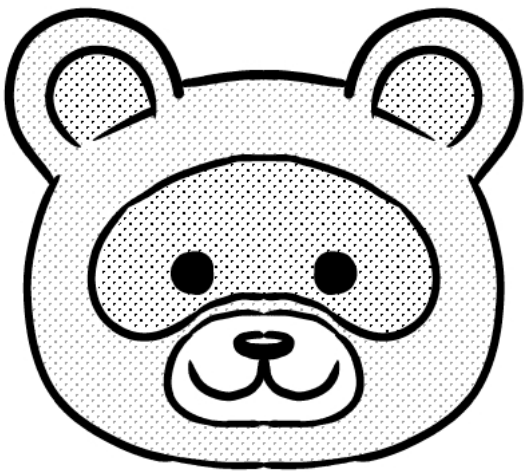
## 「日記を書こう」

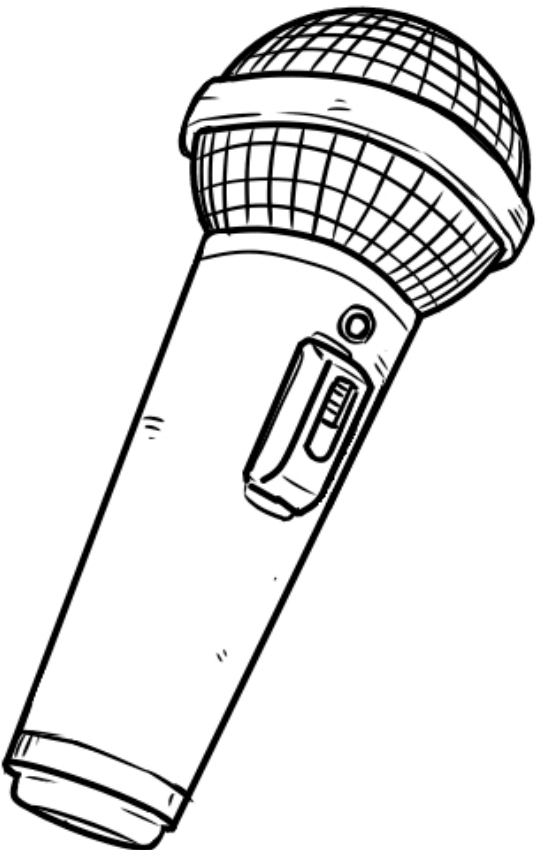
つけたい力

いつ・だれが・どうしたの話を  
書き方を学ぶ

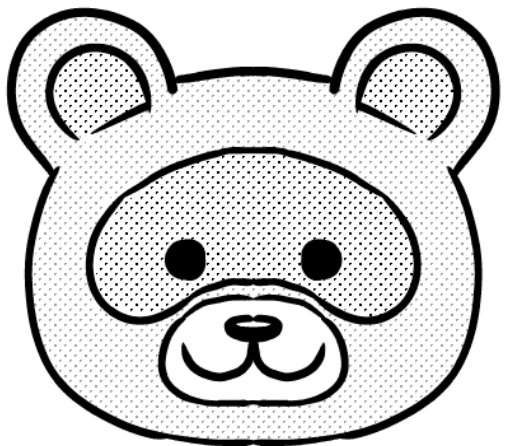
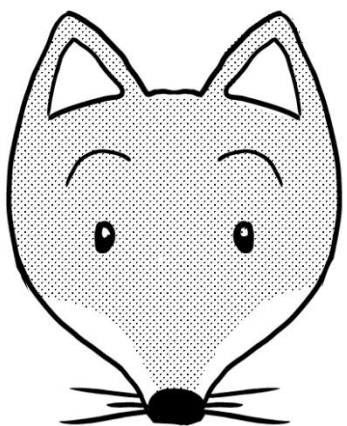
全員に「いつ」「どこで」「だれが」「どうしたの」「ようすはどうだったの」「なんて言ったの」「さいごどうおもったの」とマイクで聞きながら文を作っていきます。

ぼくは、あそびました。





いつ・どこ・だれを  
きいてみよう



きのう、ぼくは、こうえんで  
あそびました。きつねくんとい  
っしょにあそびました。

①きのう、ぼくは、こうえんであそびました。きつねくんといっしょにあそびました。

②ブランコであそびました。

③ブランコはとてもたかくこげました。

④きつねくんが、

「すごいなあ。たぬきくん。」  
といいました。

⑤とてもたのしかったです。

# 2学年

## 「お話をつくろう」

つけたい力  
物語の展開を学ぶ

カードを選んで話ながらお話をつくって  
いきます。

ももた  
ろう

とき・ば・人ぶつ

むかしむかしあると「  
ろに  
（  
がいました。  
）

犬・さ  
る・キジ

ある日

ある日、  
（  
は、  
（  
をつれて、おにたいじ  
にきました。  
）

おに

ところが

ところが、  
おにがしまにつくと、  
（  
がたくさんいました。  
とてもつよかったけど、  
やつつけました。  
）

たから  
もの

こうして

こうして、おにはこう  
さんして、  
（  
をもらいました。  
）

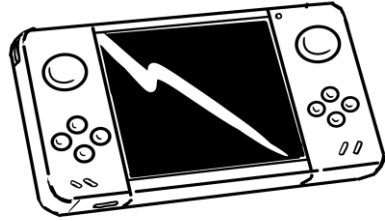
めでたしめでたし。

終末

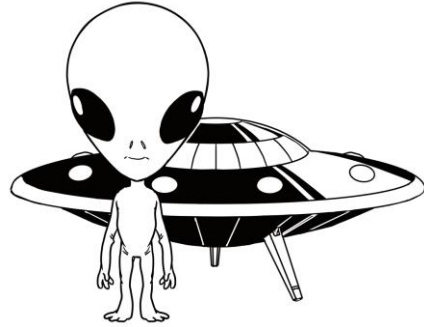
山場

展開

設定



ゲームき



うちゅう人



子ネズミ



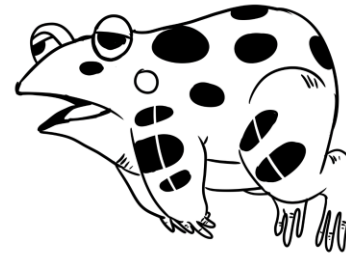
うらしまたろう



あやしくすり



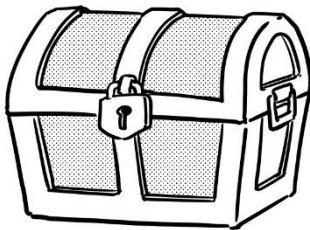
ゴリラ



カエル



ももたろう



たからばこ



ライオン



モアイ



きんたろう

# 2学年

## 「しょうかいしよう」

つけたい力  
ようすなどをしょうかいできる

お気に入りのカレーを4つの視点で紹介していきます。

はじめ

( )  
カレーをしょうかいします



おわり

なか

きもち

おもいで

あじ

どんなもの

なまえ (

)

はじめ

をしようかいます。

なか

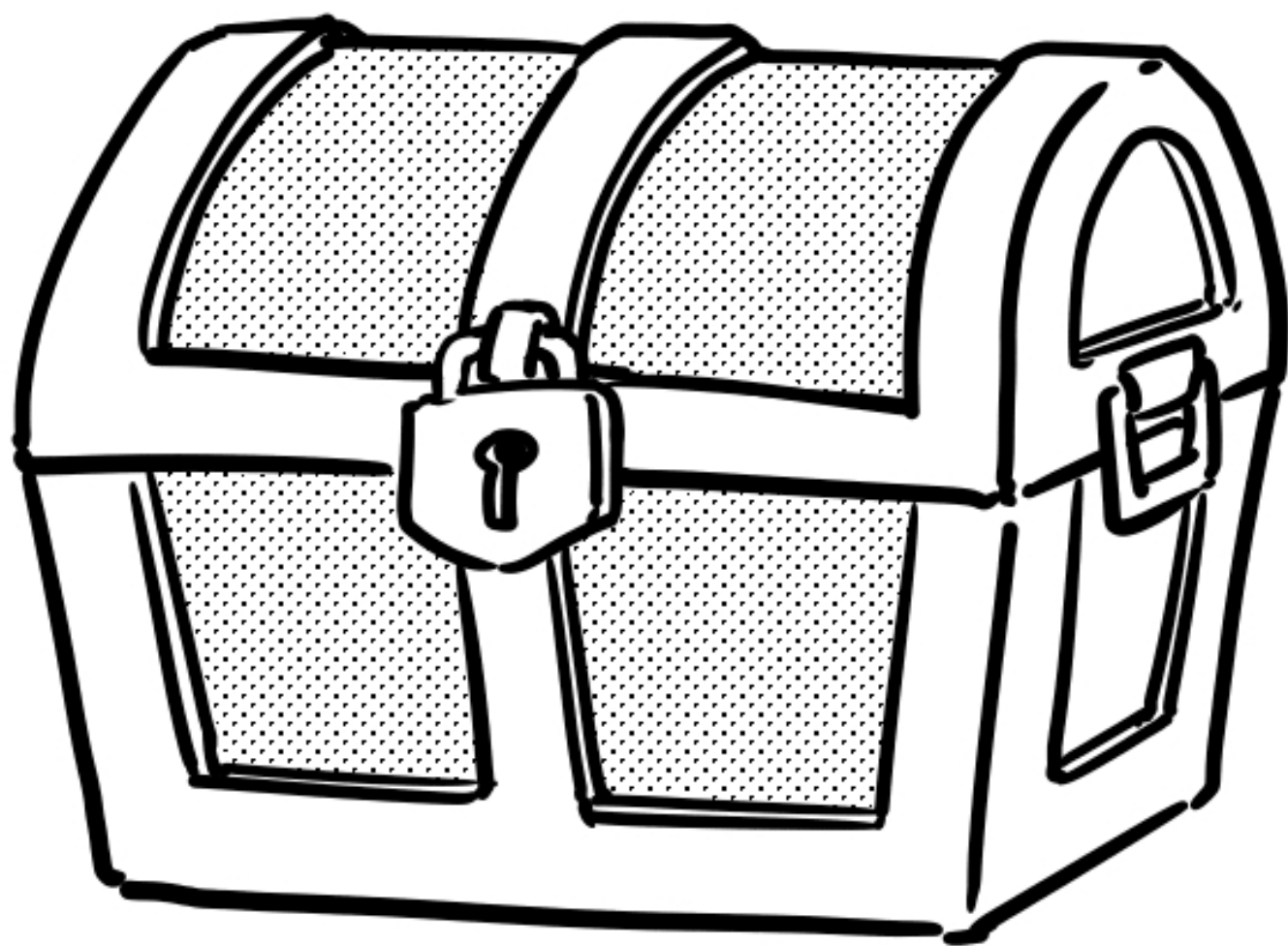
おわり

# 下学年 「3ヒントで当てよう」

つけたい力

ものなどの様々なようすを  
考えることができる

宝箱の絵を見せて、3つヒントを言って答えを考えさせます（例：1 どうぶつです。2 大きくないです。3 ニャーとなくります）  
「それは動物ですか？」と聞かせてもいいです。



# 下学年 「インタビューしよう」

つけたい力

様々な視点の質問と答え方を覚  
える

質問する側と答える側に分かれて、答  
える側はカードに書かれた物(例: 消し  
ゴムなど)になりきって答えていきます

たまご

えんぴつ

消しゴム

うわぐつ

ほうき

ぼうし

給料はいくらですか？

いちばんの  
思い出は？

ライバルは  
何ですか？

今日は何で来  
ましたか？

いまいくつ  
ですか？

悲しかったこと  
は何ですか？

# 下学年

## 「だれでしょう」

つけたい力

質問して答える力と複数の条件  
をメモをして考えることができる

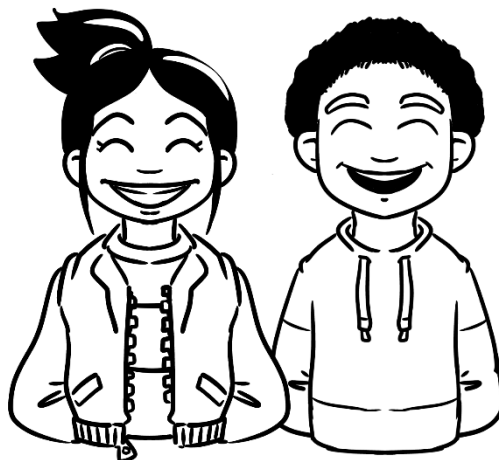
- 1:好きな食べ物と理由を書いて交流する
- 2:教師が私はだれでしょうクイズをする

# ( )さんのしつもん

① ( )さん

すきな食べもの  
りゅう

③ ( )さん



かくにん  
かんそう  
しつもん  
おれい

② ( )さん

③ ( )さん

# メモのとり方

ねんれい  
男女

男の子です

ふく  
白っぽいふくをきいて  
います

そのほか

なまえは8もじです

そのほか

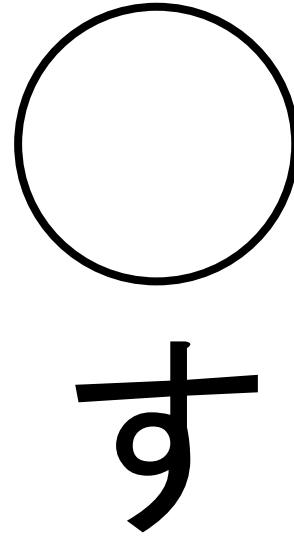
にくの白っぽいぶに  
ぶにしたところは食  
べれません。

# 低学年 「○の言葉を当て よう」

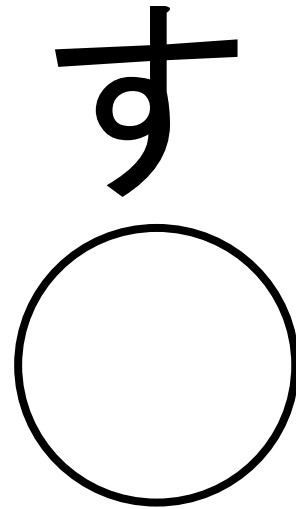
つけたい力  
語彙力を付ける

2文字の○に入る言葉を考える  
3文字の○に入る言葉を考える

①



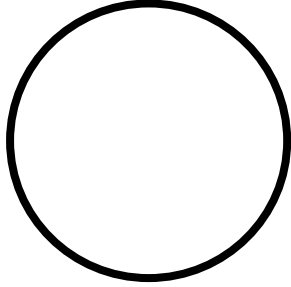
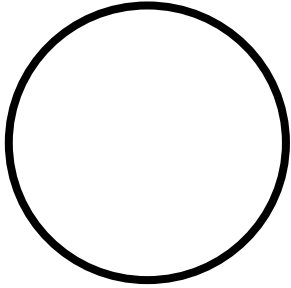
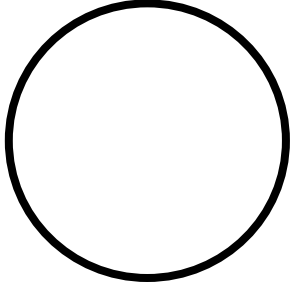
②



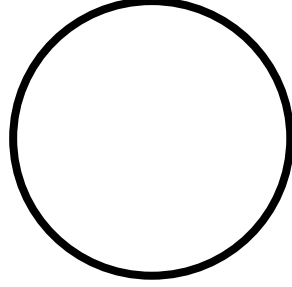
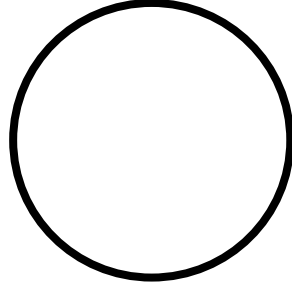
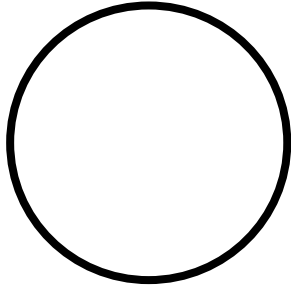
かいとう  
X



す



す



す

# 中・高学年

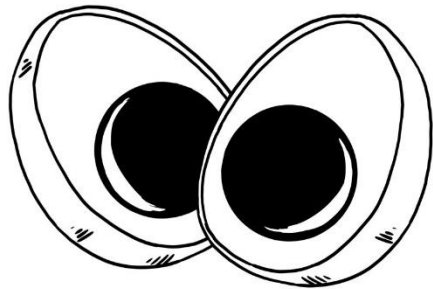
## 「ピンチ脱出」

つけたい力

事象と条件を組み合わせて、自分の主張と理由を言うことができる

答える人全員に1枚ずつカードを配る  
ピンチのお題を出してどう乗り切るか周りに説得する。  
一番納得した人を指さす。

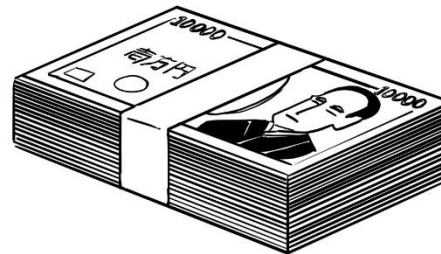
ゆでたまご



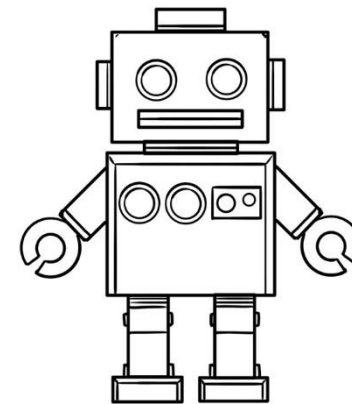
変装セット



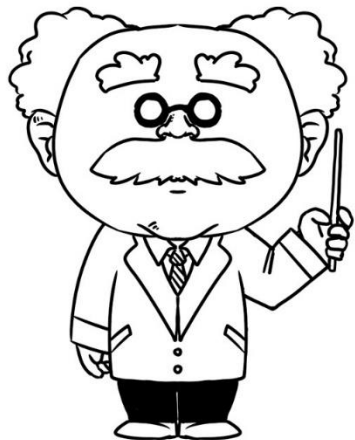
百万円



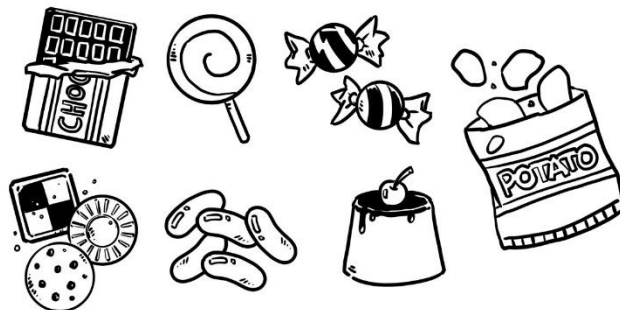
ロボ



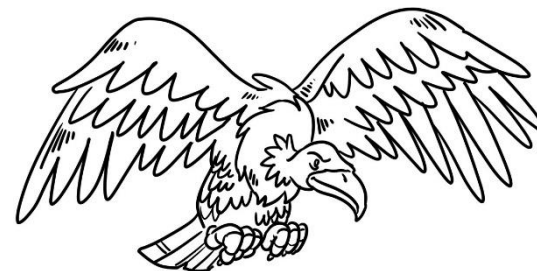
はかせ



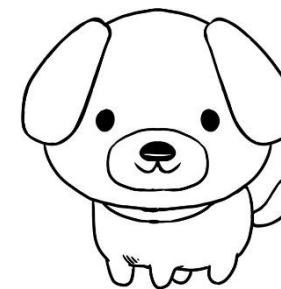
お菓子セット



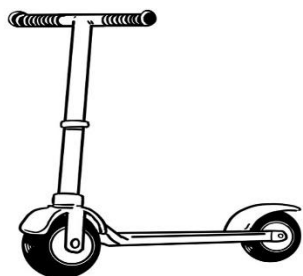
コンドル



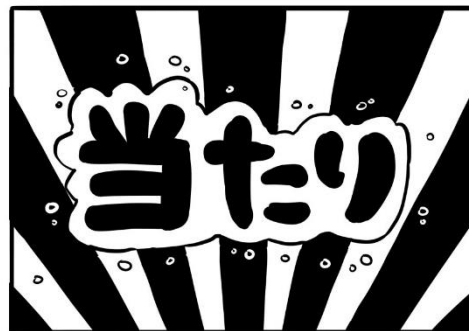
かわいい犬



キックボード



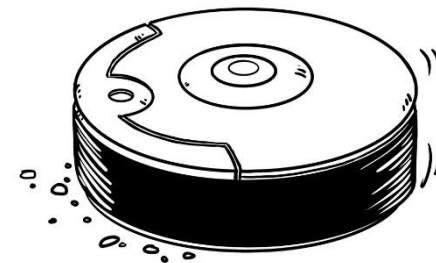
あたりくじ



水



おそうじロボ



こわい人が  
むこうから  
やってきた

宿題を5日  
連続やって  
ない

給食で苦手  
なものがで  
てきた

遊びに友だ  
ちがしっこ  
くさそう

道に迷って  
暗くなつて  
きた

友達とけん  
かして仲直  
りがしたい

運動会で負  
けそう絶対  
勝ちたい

目の前で赤  
ちゃんがな  
いっている

# 全学年 「漢字たしざんク イズ」

つけたい力

漢字の書き順などに関心をもた  
せ既習漢字を習得させる

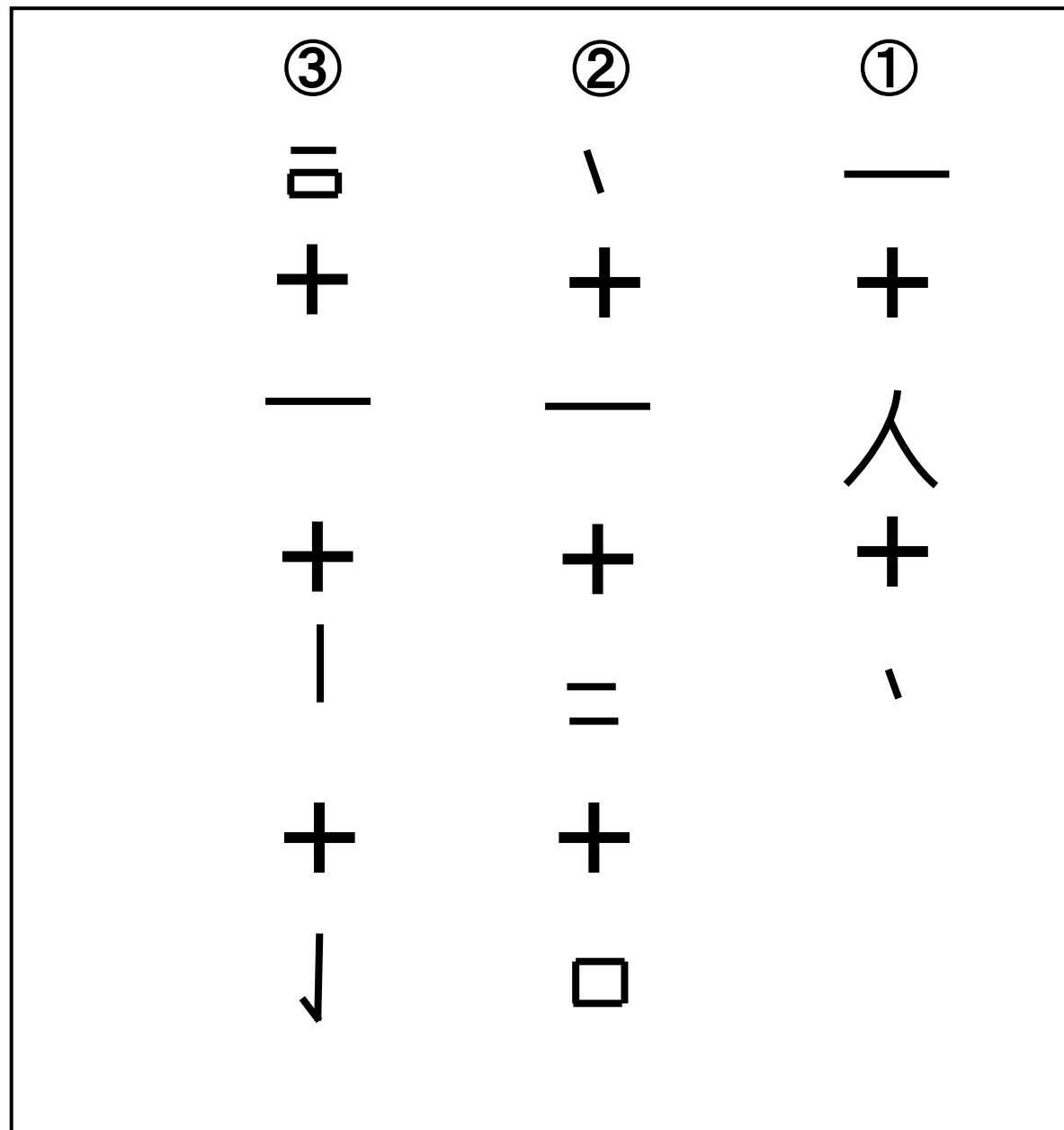
クイズを出す人は、漢字をいくつかに分  
けて書いていく

答える人はそれを見て、漢字を当てる

① / + \ + ㄣ + | + 才 + ) + -

答え「新」

答え「太」  
「言」「同」



# 全学年 「一画加えて別な 漢字」

つけたい力

漢字に関心をもたせ既習漢字を  
習得させる

問題カードを出して(もしくは黒板に書いて)、考えさせる。もしくは発表させながら黒板の漢字を書いていく

木	日	月	口
十	大	水	目
一	土	人	休
小	心	二	王

本	白	用	日
千	犬	氷	自
十	王	大	体
少	必	土	主

# 高学年 「お気に入りの物を 自慢しよう」

つけたい力

物を説明する会話の方法を習得  
させる

- 1: 発表者にボールやセロテープなどのものをもたせる
- 2: カードに書いてある視点でその物を魅力的に主張させる

～がとても好きです

おいしいです

一言で言うと

思い出や経験

最悪です

これ以上の～  
はありません

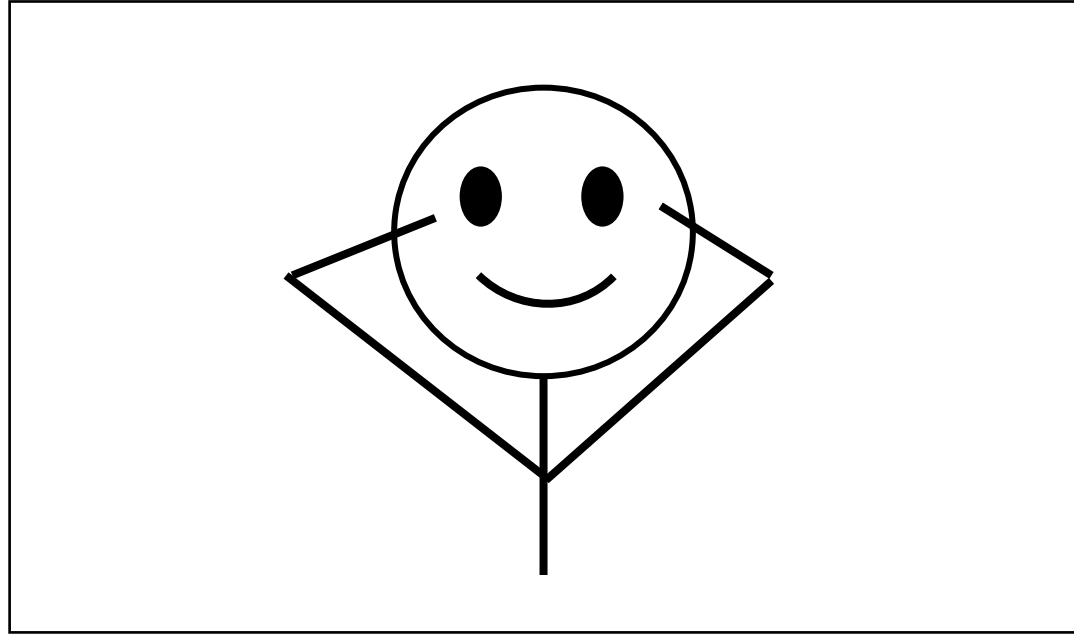
# 低学年

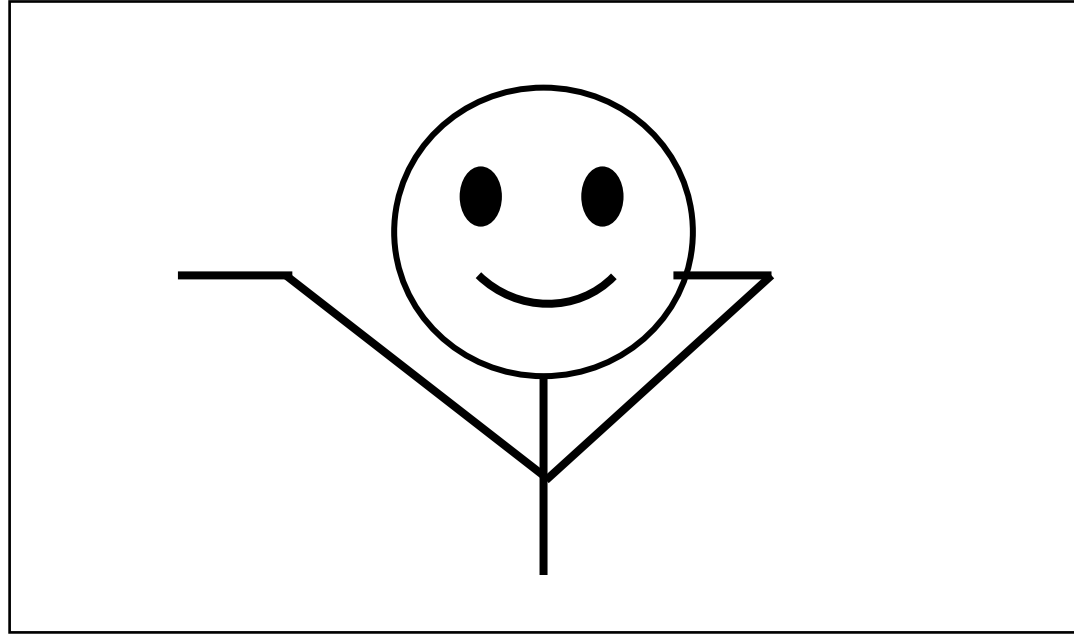
## 「同じポーズが取れるように説明しよう」

つけたい力

動きなどの説明が上手にできるようにさせる

- 1: 説明する人にカードを見せる
- 2: 説明する人は手などを使わずに説明する
- 3: グループで「せーの」でポーズをして何人合っているか競う





# 中・高学年 「慣用句すごろく をしよう」

つけたい力

様々な慣用句を覚えることができる

- 1: それぞれ国語辞典とカードを持つ
- 2: 一定の時間を与えた後、マスずつ進んで  
答えられた人が1ポイントもらう
- 3: レベルを上げて1枚の紙でサイコロを振って  
とまったマスの慣用句がいえたら1ポイントもら  
う方法もある。

耳	手	首	腹	手	フリー	スタート		
足	<div>ゴール</div>					耳	顔	
口						足		
目						顔		
首								
フリー								
フリー	手	腹	足	頭	手	鼻	フリー	手